



十二月某日

東京駅 丸の内広場 完成



めっきり銀行さんの訪問が少なくなりました。それもそのはず銀行も人手が足りません。

否、利益を期待できない得意先を訪問する時間がないのかも知れません。いずれにしても銀行との関係は疎遠になりがちです。

この先数年後から経済の縮小も進むと見なければなりません。

いざというとき助けてくれるのは金融機関です。そのためにも普段の情報提供が必要です。「転ばぬ先の杖」と言えます。

銀行さんが来ない……。であればこちらから伺いましょう。

決算書はもちろんのこと、試算表、そして近況など話しておくことと、いざというとき効き目があります。

毎月とは言いませんが、社長が社長の口で話すのが一番伝わります。



銀行と、もっと日頃の接触を。」

経済・景況は勢いであり心理学と思うのです。簡単にいえば需要と供給のバランスです。

需要は心理学が働きます。先々のトレンドはどうか？上昇か下降か？

マクロ的にはなだらかな下降とみるのが穏当でしょう。

だとしたら耐え、もちこたえ永続を図らねばなりません。

バックアップしてくれる金融機関を横においては考えられません。

今の金融機関は、その事業に内包する将来の可能性と事業性を物差しにします。

表面の赤字だけで融資判断するものでもありません。

実は金融機関もそれを望んでいます。あくまで共存共栄でどちらが得というものではありません。

今年もお世話頂き誠にありがとうございました。

来る年もよろしく願い申し上げます。

【CAT 研究室】「税制改正の流れ」について

■はじめに

2017年12月14日。今年も与党税制改正大綱が決定されました。

個人向けには、多様化する働き方に対応するとして「所得税の改革」を中心に、出国時に徴収する「観光促進税」や、森林整備費を賄う「森林環境税」等の創設が検討されております。

また法人向けには、賃上げに対して法人税を差し引く「所得拡大促進税制」の拡充や、IoT（モノのインターネット）関連の設備投資を対象とした法人税の税額控除等の創設が検討されております。

毎年この時期は、こういった税制改正に関する話題が連日のように報道されます。

今回はこの「税制改正」が行われるに至るまで、どこから要望が挙がってどのように施行されるのか、一般的な例をご紹介します。



■要望から施行までの一例

①毎年8月末ごろ

税理士会をはじめとした各業界団体などからの要望が集められます。

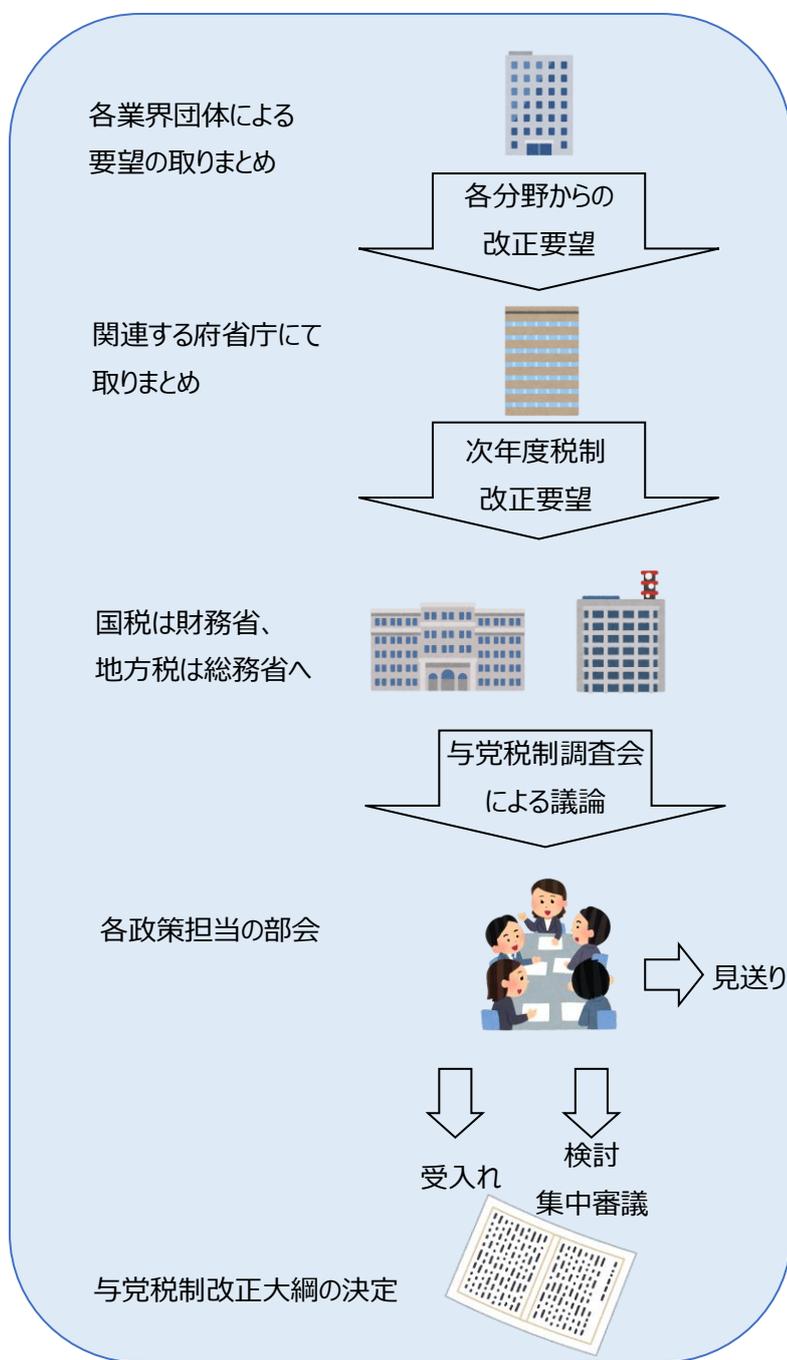
関連する府省庁が次年度税制改正要望をまとめ、国税については財務省主税局、地方税については総務省自治税務局へ提出されます。

②秋ごろ

与党税制調査会の議論が始まります。

政府税制調査会は過去には権力を持っていたものの、現在では内閣総理大臣の諮問機関として学者などの有識者による中長期的な税制に関する審議会となっており、次年度の税制改正についての実質的な議論は与党税制調査会となっています。

- 各府省庁の税制改正要望項目を基に、各政策を担当する「部会」において税制改正要望項目が決められ、その中から重点要望項目が絞り込まれる。
- まとめられた税制改正項目は、テーマ別にリストアップされて、「○（受入れ）」「△（検討）」「×（見送り）」としてさらに絞り込まれる。
- 審議の中で、政策的な問題として検討するもの（近年では法人税率の引下げや消費税の軽減税率など）は集中審議を行なう。



③12月上旬~中旬ごろ

与党税制改正大綱が決定します。

④翌年1月下旬~2月上旬ごろ

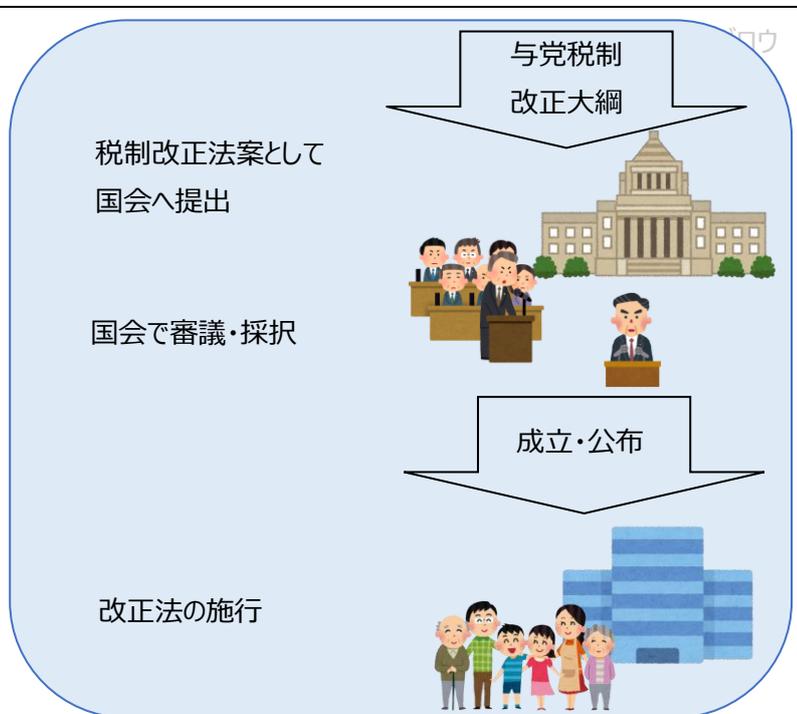
税制改正に関連する法律案が国会に提出されます。

⑤3月下旬ごろ

いよいよ税制改正関連法案が国会で成立、公布となります。

⑥4月1日

交付された税制改正に関連する法律が実際に施行します。



■税理士会からの要望の一例

上記のフローの通り、要望として挙げられたものの中には見送りとなる要望もございます。

今年、日本税理士会連合会から提出された建議書のうち、法人税に関わる要望では以下のようなものがありました。

【中小法人税】

- ・中小法人に業績連動給与を導入すること。
- ・中小法人の減価償却方法は定率法と定額法の選択適用を維持すること。
- ・中小企業投資促進税制等・研究開発税制・所得拡大促進税制を見直し、継続すること。
- ・同族会社の留保金課税制度を廃止すること。

【法人税】

- ・受取配当等はその全額を益金不算入にすること。
- ・確定決算主義を尊重し、役員給与の損金算入規定等を見直すこと。
- ・少額減価償却資産の取得価額基準を引き上げること。
- ・公益法人等に対する課税のあり方を見直すこと。

この他にも、各税目について、様々団体から様々な要望が挙げられていました。どのような要望が前向きに検討され、どのような要望が見送りになってしまったかを見ていくのも、興味深い発見がありそうです。

(CAT 研究室：宇久田 (秀雄)、瀬戸、松下)



【お知らせ】さわやか土曜塾の日程について

人生・家庭・職場の羅針盤

お陰様で「さわやか土曜塾」も平成 29 年 11 月度をもって開催 150 回の節目を迎えることができました。講師の北先生をはじめ、これまでにご参加頂きました皆様にも、この場を借りて改めてお礼申し上げます。

「さわやか土曜塾」では最高道徳の格言を学んでおります。皆様のご参加をお待ちしております。

**** 2018 年 1 月のさわやか土曜塾 ****

日時：2018 年 1 月 13 日(土) 10:00~11:30

場所：辻堂図書館 会議室

会費：500 円

詳細は志村(智江)・野村まで

読書の時間



道の駅 旅案内全国地図 平成 29 年度版

(ゼンリン 著 / 道路整備促進期成同盟会全国協議会 監修)

家族が多いと遠方への交通手段は車がほとんどです。

地方へ行きますと今はどこにでもあるのが「道の駅」。現在全国で 1,134 カ所もあるそうです。

父の実家（福島県）へ行くとき、義母の実家（宮城県）へ行くときには決まって寄るところもあります。

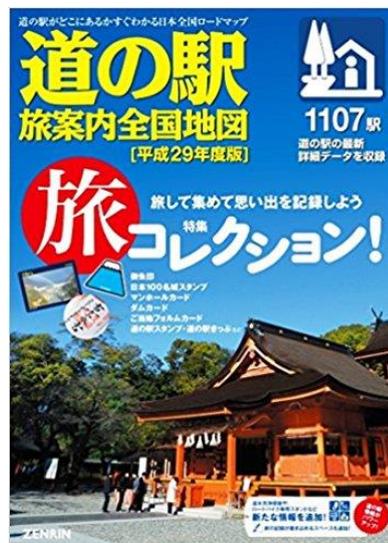
日帰り温泉を併設しているところもあり、子どもたちは温泉を楽しみにしていて、もはや道の駅が目的地ではないかと思うほどです。



紹介させて頂く「道の駅旅案内全国地図」は地図ですが各道の駅でゲットできるご当地アイテム等も紹介されていて道の駅の魅力が満載です。

皆さまも年末年始にお車でのお出かけの際は是非ご覧ください! (S.U)

*** **



後味(あとあじ)の良い人は美しい

人と会って後味の良い人と後味の悪い人がいるような気がする。
自分の話だけまくしたてる人は好感が持てず、勝手な印象がのこる。
逆に思いやりが伝わってくる話し方の人がある。席を立つときもゆったりとして笑みが残像となる。「またお会いしたい」となる。
話の内容にはほとんど関係ない。波長が合うとでもいうのか。
決め手はまず聞く（聴く）ことか。よく聞くことからコミュニケーションはスタートするのもかも知れない。



*** **

【冬季休業のお知らせ】

誠に勝手ではございますが、年末年始下記の期間休業とさせていただきます。

下記休業：12月29日（金）～1月4日（木）

なお新年は1月5日（金）より営業いたします。来る年もどうぞ宜しくお願い致します。

発行・編集 宇久田進治税理士事務所/株経営センターグロウ

〒251-0042 藤沢市辻堂新町 1-1-2 クロスポイント湘南 6F

TEL 0466 (36) 0627 FAX 0466 (33) 4892

URL : <http://www.ukuta.net/>

** 編集部では皆様に喜んでいただける紙面にしたいと思っております **
お読みになったご感想、お読みになりたい記事等のご意見をお聞かせくだされば幸いです。
(e-mail : matsushita@ukuta.net 又は上記 FAX でお願いいたします。)

なお 2017 年は宇久田（志保）、松下にて本誌の編集を担当致しました。
皆様から頂戴した激励のお言葉はとても励みになりました。1年間ありがとうございました。
今後とも「とらい&GROW」を宜しくお願い致します。